

令和5年度菩提寺まちづくり協議会 通常総会議事録

日 時 令和5年4月23日(日)13時30分～15時30分

場 所 湖南省菩提寺まちづくりセンター 多目的ホール

1. 開会の辞 司会 栗津副会長

2. 会長挨拶 会長代行 川上 副会長

3. 来賓祝辞 生田市長

4. 来賓紹介

《湖南省市長》生田邦夫様 《滋賀県議会議員》菅沼利紀様 《湖南省総合政策部部長》竹内範行様

《湖南省総合政策部市長公室長》森村政生様 《湖南省総合政策部次長》今村典生様

《地域まちづくり担当職員チーフ 上下水道事業所所長》加藤善彦様

《湖南省地域創生推進課課長》池本未和様 《湖南省地域創生推進課課長補佐》谷口安彦様

《湖南省高齢福祉課課長》伊藤幸造様 《湖南省社会福祉協議会地域福祉課長》山口雅己様

《甲賀警察署菩提寺駐在所》筈本博志様 《湖南省消防団第2分団第11班班長》園拓郎様

《民生委員児童委員 菩提寺小学校区 学区長》坂田進様

《民生委員児童委員 菩提寺北小学校区 学区長》田宮緑様

※御公務のある方はその後御退席

5. 総会成立宣言 司会 栗津副会長

代議員数42名中 総会代議員出席者 41名 委任状提出者 1名

菩提寺まちづくり協議会会則第22条1項に基づき、令和5年度菩提寺まちづくり協議会が
成立したことを宣言致しました。

6. 議長・書記選出 議長 保田氏(みどりの村) 書記 野村氏(三上台)

議事録署名人 湯浅氏(北山台区長)・西村氏(サイドタウン自治会長)

第1号議案 令和4年度事業報告・会計報告

会長代行副会長および各委員長により議案書に従って説明が行われた。

第1号議案1 菩提寺まちづくり協議会会議及び活動報告 川上副会長 (別紙総会資料参照 1P)

○通常総会 令和4年4月24日(日)

○合同役員会 令和4年 4/13 5/11 6/8 7/13 8/10 9/14 10/12 11/9 12/14

令和5年 1/11 2/8 3/8

○広報誌 まち協だより 発行なし

○他の主な活動 タケノコ掘り・しいたけ販売、夏休み夜間巡回、夏休み勉強会、

すくすく食堂(子ども食堂)開設、菩提寺人権まちづくり懇談会、

菩提寺まちづくりフェスタ2022開催、竹林および周辺の整備、

菩提寺山初日の出ハイキング、第2層生活支援整備事業(地域支えあい事業)、

まち協カフェの運営、指定管理(菩提寺まちセン・コミセン・運動広場)の運営管理

○地域代表者会議 年7回開催

○第2層生活支援整備事業

地域支えあい推進員連絡会議 年12回出席

支えあい推進会議(すくすく会議) 年3回開催

第1号議案2 福祉・安全委員会事業報告・会計報告 浅井(長)委員長 (別紙総会資料参照 2P)

事業目的: 支え合える地域・誰もが安心して暮らせる地域づくりをめざす

実施期間: 令和4年4月1日～令和5年3月31日

事業計画と実施事項	予算計画	支出実績
1 大規模災害に備えての地域支えあい体制構築	¥10,000	¥0
2 認知症に対する理解と対応力を高める取組みの実施	¥30,000	¥30,000
3 地域住民が手軽に集える場の提供		
①まち協カフェの継続運営と利用拡大	¥300,000	¥294,039
②「サロン」の開催	¥100,000	¥174,770
4 子ども食堂の継続開催	¥600,000	¥585,177
経費合計	¥1,040,000	¥1,083,986

収入	予算	収入実績
滋賀の子ども・若者のほほえむサポート事業		¥100,000
子ども未来づくり助成金	¥50,000	¥50,000
絆づくり交付金	¥30,000	¥30,000
安心応援ハウス補助金	¥100,000	¥100,000
その他の寄付・交付金	¥56,000	¥56,000
事業収入		
すくすく食堂参加費	¥100,000	¥140,400
まち協カフェ売上げ	¥600,000	¥754,450
サロン参加費	¥30,000	¥86,300
収入合計	¥966,000	¥1,317,150

○認知症に対する理解と対応力を高める取組みは社協および市の委託組織による講演会が開催されており、まち協として重複する講演会は実施せず。その予算は「移動支援を中心とした地域の困りごとアンケート」の集計費用に充当。

○まち協カフェは週5日の営業で実施

売上実績は年間5,030杯(=利用者数) 一日平均21名の利用

店内に地域住民が制作した写真、絵画、手芸品、折り紙等の芸術作品を展示することで様々な情報が集まると共に、交流の場となった。

○すくすく食堂の予算は合同役員会の承認を得て当初予算に15万円を加算し60万円とした。(前

年度予算は 55 万円)

参加者累計は 903 名 (前年度実績から 117 名増加)

一回平均 75 名が参加。 ""遊びと学ぶ""は 10 月から再開

まち協の実負担は 238,777 円(助成・寄付金、参加費あり)

第 1 号議案 3 第 2 層生活支援体制整備事業(地域支えあい)報告・会計報告 浅井(長)委員長 (別紙総会資料参照 3P)

事業目的： 地域で安心して暮らし続けられるまちづくりのために、地域の住民を中心とした多様な主体で、地域における支えあい活動を広げていく。4 年目となる令和 4 年度は、フレイル予防講座で介護予防を啓発しつつ地域活動の情報収集と具体的な活動展開を検討する。

実施期間: 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 3 1 日

実施事業と実施事項	予算計画	支出実績
1 すくすく会議(協議体)で活動方針をまとめて実践	¥30,000	¥24,169
①会議への情報提供		17,049
②地域支えあい推進員の研修に参加		1,000
③地域への周知		6,120
事業の効果：区や民生委員とのつながりが密になって相談しやすい関係作りができた		
2 社会資源の把握	¥60,000	¥134,615
①地域にある社会資源調査		47,925
②地域の社会資源の広報		86,690
事業の効果：支えあい推進員の周知が進んできたおかげで、市の様々な会合に出席することが多くなったが、地域に自ら出向いての情報収集が少なかった		
3 つながり作り・担い手養成	¥60,000	¥85,330
①地域サポーターの発足		60,330
②地域の活動支援・ネットワーク作り		25,000
事業の効果：地域住民と共に活動できる場「にじいろの輪」が形づくられた。活動に着用するベストも用意できた。今後は訪問を希望する住民とのマッチングを地道に行っていきたい。		
4 介護予防啓発	¥100,000	¥17,032
①高齢者の健康保持の場の提供		17,032
②カフェとの連携		0
事業の効果：カフェのギャラリーはセンターに来なかった方も来るきっかけ作りとなる。フレイル予防講座は住民の関心が高く講座受講後のメニューがあるとより良いと思う。講座についてはまちセンまで来られない方にはタクシー送迎を用意して 2 回の実施をした。日常的にはセンターに歩いて、あるいは車で来られない人に来られる手段が考えられていないところではある		

第 1 号議案 4 文化芸術委員会事業報告・会計報告 田中委員長 (別紙総会資料参照 4P)

事業目的：自然と歴史文化を生かしたまちづくり

実施期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日まで

事業計画と実施事項	予算計画	支出実績
1 歴史文化資料室の維持管理および新企画	¥110,000	¥53,763
①フェスタに合わせて企画展を開催する	50,000	33,433
②歴史講座の開催 年3回開催	50,000	15,000
③博物館協議会への参加	10,000	5,330
2 菩提寺山の散策路の整備・維持管理	¥110,000	¥154,483
①歴史の小径の整備作業（案内看板の更新）	80,000	77,170
②散策路の草刈り、散策路の補修	10,000	27,767
③菩提寺山マップの作製	20,000	49,546
3 まちセンのロビーを利用した展示会の開催	¥20,000	¥2,158
①小学生の歴史パネルの展示 菩小、菩北小、展示用フック	10,000	330
②年始書初め展 記録用SDカード	10,000	1,828
4 菩提寺の歴史を子どもたちに伝承する	¥30,000	¥52,664
①土曜日事業 書初め、仮巻き	10,000	26,400
②記録用SDカード、DVD	5,000	26,264
経費合計	¥270,000	¥263,068
収入合計(本売上)		¥11,000

特記事項

- 1 歴史講座を3回計画していたが、新型コロナ感染拡大により、1回のみで開催となった。
- 2 菩提寺山の散策路の整備のため、丸太の階段の損傷している場所約150段を補修したが、マップ作成に伴い追加が必要。また次年度にも対策が必要と思われる。
- 3 菩提寺山のマップを作成して、自治会で回覧して頂いたおかげで、山に登る人が増えてきた。

第1号議案5 地域活性化委員会事業報告・会計報告 浅井基義委員長（別紙総会資料参 5P）

事業目的：地域にコミュニティビジネスを起業

実施期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

事業計画と実施事項	予算計画	支出実績
1 地産地消の推進	¥42,000	¥74,038
① シイタケの育成と販売	26,000	56,215
② ひらたけの原木作成と販売 今期は原木の入手が出来なかったため、植菌は出来ず。		
③ 筍、椎茸販売	3,000	6,824
④ カブト虫の育成と販売	13,000	10,999

2 自然を大切に、触れ合うまちづくり	¥380,000	¥347,860
① 施設の整備と充実	90,000	100,680
② 竹林全体の整備	90,000	90,420
③ 粉碎機の活用	70,000	68,530
④ 竹林北山台側の草刈	60,000	55,110
⑤ 竹材の加工品の作成	20,000	3,595
⑥ 地域の参加	20,000	0
⑦ 県立大学との協力関係の維持	30,000	29,525
経費合計	¥422,000	¥421,898
事業収入		
椎茸		¥128,700
筍		¥58,630
カブトムシ		¥13,000
平茸原木		¥23,200
枝豆（まちづくりフェスタ）		¥16,800
収入合計	¥ 100,000	¥240,330

特記事項

今期も新型コロナウイルスの影響を考慮しながら活動。感染に注意をしながら下記活動を行いました。

- ・ 各自治会さんによる筍堀を実施。まずまず収穫が出来たと思います。令和 5 年度は裏年当たる為、竹を育成するため各区の筍堀は中止とする予定。
- ・ 各区の自治会の筍堀の合間に収穫して販売しました。
- ・ 椎茸の栽培は、毎年ほだ木の入替を行い順調に収穫している。購入されている方の感想は、肉厚で大変おいしいと人気があります。
- ・ 新型コロナウイルスの影響で、滋賀県立大の学生も活動が制限されている中、整備作業を 10 月～12 月に実施。1 月は雪の為中止。
- ・ バンブーハウス 1 号機後に、新しい休憩場所の設置途中、2 号機の一部解体と補修、スクリーン広場の補修、ブランコの補修。
- ・ 大学のフィールドワーク、整備計画、整備内容等の打合せ年間を通して実施。
- ・ 竹林の北山台側の草刈りですが、7 月 31 日に菩提寺区きずな会さんと共同で実施、その後 9 月、10 月に委員会で草刈りを行った。
- ・ 新型コロナウイルスの影響で、滋賀県立大と甲西北中学校の環境学習が昨年につき中止となりましたが、コロナ渦が収まるようであれば継続実施の方向調整。
- ・ 土曜日事業では、2 月に地域活性化委員会が担当。竹とんぼ作りを行った。
- ・ 3 月（3 日間に渡り）椎茸、の植菌作業を委員会のメンバー、サポーターで実施。平茸は原木の入手

が出来なかったので、今期は出来ず。

第1号議案6 子ども育成委員会事業報告・会計報告 大黒委員長（別紙総会資料参照 6P）

事業目的： 「地域の子どもは地域で守り育てる」をスローガンに、子ども達の健全育成を図る

実施期間： 令和4年4月1日～令和5年3月31日

事業計画と実施事項	予算計画	支出実績
1 地域の大人と子ども達との秩序あるつながりを創る	¥45,000	¥46,686
①夏休み夜間巡回（両小学校区内） 期間中校区内8回、計16名の動員		
②愛のひと声あいさつ運動（両小学校校門付近）2学期中7回、計38名の動員		
2 子ども達と保護者が、地域と世代間交流する場を創る	¥324,000	¥273,286
①土曜日事業支援（両小学校児童対象）	72,000	73,321
②ハリキリンピック（未就学児から小学生対象）	144,000	77,042
③すくすく広場（未就学児の親子対象）	108,000	122,923
3 事業目的達成の為、市民会議と連携する	¥0	¥0
①市民会議理事会及び研修会の参加 理事会参加		
②社会を明るくする推進大会の参加 推進大会、街頭啓発参加		
③市及び県の青少年育成大会の参加 青春祭（あおはるさい）参加		
経費合計	¥410,000	¥319,972
収入		
絆づくり交付金		¥60,000
その他の寄付・交付金	¥200,000	¥210,189
収入合計	¥200,000	¥270,189

特記事項

- ・ 夏休みの土曜日事業支援『ポンポン船作り』は、37世帯こども46名の申込みがあり、コロナ禍の影響を受け、25世帯の参加となったが、手作りの船を使いタイムレースを行った。
- ・ すくすく広場も上記と同様に、コロナ禍の影響を『ハリキリンピック』『すくすく広場』共にサポーターの皆さま、甲西北中学校ボランティア部の生徒さんの協力を得て、無事に開催することができた。
- ・ あいさつ運動は、菩提寺小学校と菩提寺北小学校にて各4回、累計8回を予定していたが、振替休校の関係で8回となった。
- ・ 夏休み夜間巡回は、期間中10回を予定していたが人員配置の都合により、8回の巡回となった。

第1号議案7 まちづくりフェスタPJ事業報告・会計報告 粟津センター長（別紙総会資料参照 7P）

事業目的： 菩提寺地域に関わる人が主体となり、一同に会する親善事業の実施

実施期間： 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施事業と実施事項	予算計画	支出実績
1 まちづくりフェスタ準備委員会の開催		
①まち協合同役員会にて準備委員会の案内実施	令和4年8月10日	
②準備委員会の開催	令和4年9月11日	
フェスタ全体の説明、実行委員役割決定	フェスタ全体の説明、実行委員役割決定	
2 まちづくりフェスタ実行委員会の開催		
①実行委員会の開催	令和4年9月11日	
サークルの発表順序決定・各部会の必要備品決定		
3 まちづくりフェスタ事前準備	9月中旬～10月22日	
4 まちづくりフェスタの開催	10月23日～30日	¥150,000
		¥130,982

特記事項

- ・ハリキリンピックの開催(別会計) 10月23日
- ・ステージ発表の再開 10月30日
- ・サークル等の作品展示 10月23～30日
- ・ハロウィン写真スポット 10月23～30日
- ・まち協カフェの土日営業 10月23・29・30日

第1号議案8 親善事業 栗津リーダー (別紙総会資料参照 8P)

事業目的: 菩提寺地域7区の親善が図れる事業の実施と、今後の担い手発掘に向けての準備作業

実施期間: 令4年4月1日～令和5年3月31日

感染症予防の観点から事業中止

第2号議案1～2 令和4年度 まちづくり協議会・指定管理 決算報告 (別紙総会資料参照 10P～15P)

【まちづくり協議会決算】・・・中村会計

収入の部

繰越金 予算 1,141,609円 実績 1,141,609円

合計 予算 5,118,609円 実績 5,711,506円 比較増減 592,897円

支出の部

当初予算 5,118,609円 実績 4,767,670円 次年度繰越金 943,836円

【指定管理決算】・・・栗津センター長

今回集計より勘定科目が変更となり、予算と実績の比較ができなくなったため、予算報告を省く。

収入の部

実績 18,160,385円

支出の部

実績 18,087,423円

第2号議案3 令和4年度会計監査報告 小川監事 (別紙総会資料参照 16P)

令和4年度菩提寺まちづくり協議会および指定管理の事業及び収支決算について、出納簿をはじめ関係諸帳簿ならびに証拠書類等を対照調査した結果、その執行に対し適正に事務処理されているので正当であることを認める。

第1号から第2号議案まで挙手にて承認されました。

第3号議案 菩提寺まちづくり協議会会則変更 長島事務局長 (別紙総会資料参照 19P~29P)

【追加】

第32条 (まち協人事委員会) まち協人事委員会は会長、副会長、会計、事務局長、区長会代表者をもって構成する。

第33条 (まち協人事委員会の任務) まち協人事委員会は本会が雇用する被雇用者の採用・解雇・給与について審議・決定する。

2 当人事委員会の一員が被雇用者となる場合は、当該者は自身の審議・決定に関与できない。

3 まち協人事委員会の委員長は、第2項の当該者以外の委員間での互選とし、委員長が雇用契約者として、雇用契約書に署名する。

【変更理由】まちづくりセンター職員の雇用契約に関し公平性と透明性を担保するためまち協人事委員会を新設する。

第3号議案は挙手にて承認されました。

第4号議案 役職変更 廣島役員選考会委員長 (別紙総会資料参照 30P)

役職	氏名	所属区
会長	長島 寛 (前事務局長)	サイドタウン
事務局長	川上 昭 (前副会長)	みどりの村

任期： 令和5年度総会から、令和6年度総会まで (役職残任期間)

変更理由：前会長の辞任により、会長不在だったため。

第4号議案は挙手にて承認されました。

長島新会長の挨拶

まち協としての課題を聴き取り、解決に努力したい。また、今回の人事異動にともなう副会長の人数削減(2人→1人)についてどうすべきかを1年かけて検討していきたい。

第5号議案 令和5年度 事業計画・予算計画

第5号議案1 福祉・安全委員会 浅井 長美委員長(別紙総会資料参照 31P)

1 大規模災害に備えての地域支えあい体制構築

¥10,000

①まちづくりセンターの避難所設置・運営マニュアルの完成	
②簡易登録局用無線機の活用	
2 認知症に対する理解と対応力を高める取組みの実施	¥30,000
①認知症講演会の開催	
②認知症の方の行動を想定した対応を体験学習で学ぶ	
3 地域住民が手軽に集える場の提供	
①まち協カフェの継続運営と利用拡大	¥300,000
②「サロンでつどい」の開催	¥140,000
4 子ども食堂の継続開催	¥600,000
①食事に加えて”遊びと学ぶ”場の提供	
②継続運営の要となる財源の探索	
③テイクアウト等を活用した個別ニーズへの対応	

第5号議案2 第二層生活支援体制整備事業 浅井 長美委員長(別紙総会資料参照 32P)

1 すくすく会議(協議体)で活動方向性をまとめて実践	¥30,000
①会議への情報提供	
②地域支えあい推進員の研修に参加	
③地域への周知	
2 社会資源の把握	¥80,000
①地域で行われている活動やささえあいの取り組みを知る	
②地域の社会資源の広報	
3 つながり作り・担い手養成	¥90,000
①地域サポーター・ボランティア組織の発足	
②地域の活動支援・ネットワーク作り	
4 介護予防啓発	¥50,000
①高齢者の健康保持の場の提供	
②カフェとの連携	

第5号議案3 文化芸術委員会 田中委員長(別紙総会資料参照 33P)

1. 歴史文化資料室の維持管理及び新企画	¥110,000
①年1回の企画展 興味を持って頂ける展示	50,000
②歴史講座の開催 年3回開催	50,000
③県博物館協議会への参加	10,000
2. 菩提寺山の散策路の整備、維持管理	¥130,000
①菩提寺山、歴史の小径の散策路の維持管理	30,000
②案内板、階段、ロープ等の維持管理	100,000
3. まちセンロビーを利用した展示会、発表会	¥10,000
①フェスタ以外での小学生等の作品の展示	8,000
②一般募集した写真、絵画等の作品展示	2,000

4. 菩提寺の歴史を子どもたちに伝承する	¥20,000
①歴史ワークショップの開催（土曜日事業）	5,000
②子どもたちでも理解できる資料の作成	15,000

第5号議案4 地域活性化委員会 浅井基義地域活性化委員長(別紙総会資料参照 34P)

1 地産地消の推進	¥42,000
①シイタケの育成と販売	26,000
②ひらたけの原木作成と販売	
③タケノコの販売	3,000
④カブト虫の育成と販売	13,000
2 自然を大切にし、触れ合うまちづくり	¥380,000
①施設の整備と充実	110,000
②竹林全体の整備	90,000
③粉碎機のメンテナンス費用	50,000
④竹林北山台側の草刈	60,000
⑤竹材の加工品の作成	20,000
⑥コミュニティスクールの地域参加への協力	20,000
⑦滋賀県立大学との協力関係の維持	30,000
⑧味噌づくり事業の継承	外数

第5号議案5 子ども育成委員会 大黒子ども育成委員長(別紙総会資料参照 35P)

1 地域の大人と子ども達との秩序あるつながりを創る	¥45,000
①夏休み夜間巡回（両小学校区内）	
②愛のひと声あいさつ運動（両小学校校門付近）	
2 子ども達と保護者が、地域と世代間交流する場を創る	¥324,000
①土曜日事業支援（両小学校児童対象）	72,000
②ハリキリンピック（未就学児から小学生対象）	144,000
③すくすく広場（未就学児の親子対象）	108,000
3 事業目的達成の為、市民会議と連携する	¥0
①市民会議理事会及び研修会の参加	
②社会を明るくする推進大会の参加	
③市及び県の青少年育成大会の参加	

第5号議案6 まちづくりフェスタPJ 栗津センター長(別紙総会資料参照 36P)

1 まちづくりフェスタ準備委員会の開催	
①フェスタ準備委員会の開催	
2 まちづくりフェスタ実行委員会の開催	
①フェスタ実行委員会の開催	

3 まちづくりフェスタ事前準備とフェスタの開催

①事前準備

②まちづくりフェスタ 2023 の開催 ￥250,000

今年度は昨年度より内容が多くなっていますので、各区の協力をお願いします。

第 5 号議案 7 親善事業 PJ 栗津副会長(別紙総会資料参照 37P)

1 体育関連事業計画の立案 ￥50,000

①体育関連事業計画会議

②体育関連事業立案会議

第 6 号議案 1 令和 5 年度 菩提寺まちづくり協議会および指定管理予算 (別紙総会資料参照 38~44P)

【まちづくり協議会】・・・長島会長

収入の部

合計 R4 年度予算 5,118,609 円
R4 年度実績 5,711,506 円
R5 年度予算 5,568,324 円 比較増減 449,715 円

支出の部

小計 R4 年度予算 4,542,800 円 + 予備費 575,809 円
R4 年度実績 4,767,670 円 + 繰越 943,836 円
R5 年度予算 4,992,800 円 + 予備費 575,524 円 比較増減 449,715 円

【指定管理】・・・栗津センター長

収入の部

合計 R4 年度実績 18,160,385 円
R5 年度予算 19,566,030 円

支出の部

小計 R4 年度実績 17,981,181 円 + 繰越 0 円
R5 年度予算 19,472,000 円 + 予備費 94,030 円

質疑応答

ご意見 1：提案量が多く、各々説明を受けなければ内容が理解できない。そのため、多くの議案を一括での審議ではなく、もっと細かく審議するように議事進行をしてほしい。

返答： ごもっともなご意見としますので、次年度に検討します。

ご意見 2：予算において、前年度予算と比較して今年度の予算を提示されているが、前年度実績と比較しなければ予算が妥当か否かがわからない。特に委員会の収入に関しては対予算の比較ではなく実績と比較すべきではないでしょうか。

返答： 的を射たご意見とします。前向きに検討いたします。

ご質問 1：まち協支出において、コピー機をレンタルに変更したとあるが、購入との比較は行ったの

でしょうか？

返答： 当コピー機は経年による故障が多かったため、新しい機械への置き換えが必要でした。その際に購入かリースかを検討した結果、トナー料金等を考慮するとリースの方が安価であると結論した次第です。

第5号議案・6号議案は挙手にて承認されました。

議長) それでは、全ての審議が終わりました。

議長、書記の解任

閉会の辞 これにて令和5年度まちづくり協議会通常総会を終了します。ありがとうございました。

以上

会長承認

長島寛

議事録署名人

湯淺龍一

議事録署名人

西村隆之